

メールソフト設定手順書 (Outlook 2016) SSL 対応

- お手元に「承り書」をご用意ください。
- 事前に Outlook をインストールしてください。
- Outlook のバージョンにより表現や画面構成が若干異なる場合があります。

★ 設定手順

1. 「Outlook」を起動します。
2. 「Outlook へようこそ」画面が表示されたら「次へ」をクリックします。
※ 「Outlook へようこそ」画面が表示されない場合は、最終ページをご覧ください。

3. 「はい」を選択し、「次へ」をクリックします。



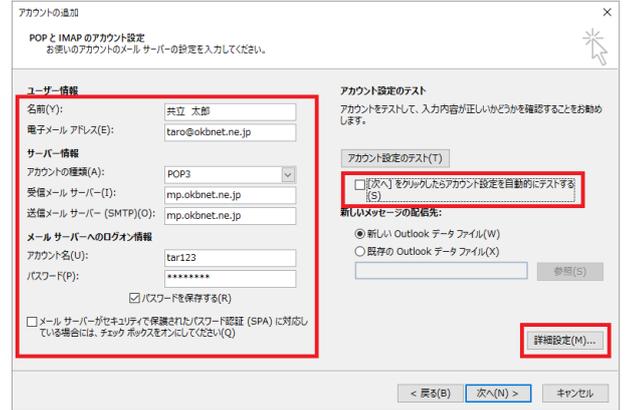
4. 「自分で電子メールやその他のサービスを使うための設定をする(手動設定)」を選択し、「次へ」をクリックします。



5. 「POP または IMAP」を選択し、「次へ」をクリックします。



6. 下記の表を参照し、アカウント情報を入力します。



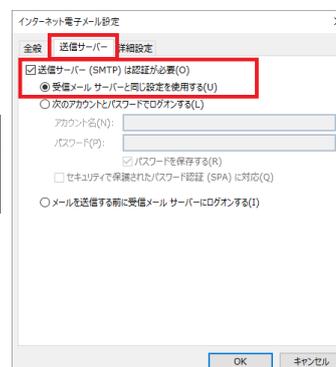
名前	任意の名前を入力
電子メールアドレス	承り書に記載されているご自身のメールアドレスを入力 例) taro@okbnet.ne.jp
アカウントの種類	POP3
受信メールサーバーおよび送信メールサーバー	<ul style="list-style-type: none"> ■ メールアドレスの「@」以降が「okbnet.ne.jp」の場合 mp.okbnet.ne.jp ■ メールアドレスの「@」以降が独自ドメインの場合 利用ドメイン名の冒頭部.okbnet.ne.jp 例) 「@」以降が「example.co.jp」の場合 example.okbnet.ne.jp
アカウント名	承り書のユーザ名を入力
パスワード	承り書に記載のパスワードを入力 ※ご自身で変更された場合は、変更後のパスワードを入力
パスワードを保存する	チェックする
メールサーバーがセキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) に対応している場合には、チェックボックスをオンにしてください	チェックしない
[次へ]をクリックしたらアカウント設定を自動的にテストする	チェック外す

「詳細設定」をクリックします。

7. 「送信サーバー」タブをクリックします。

下記の表を参照し、各項目を入力します。

送信サーバー (SMTP) は認証が必要	チェックする
受信メールサーバーと同じ設定を使用する	選択する



8. 「詳細設定」タブをクリックします。

下記の表を参照し、各項目を入力します。

受信サーバー	995
このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要	チェックする
送信サーバー	465
使用する暗号化接続の種類	SSL
サーバーにメッセージのコピーを置く	チェック外す ※任意



「OK」をクリックします。

9. 「次へ」をクリックします。



10. 「完了」をクリックします。



以上で、メールの設定は完了です。

※「Outlook」を一旦終了し、「Outlook」を起動してからメールをご利用ください。

「Outlook へようこそ」画面が表示されない場合

「ファイル」タブをクリックします。



「アカウントの追加」をクリックします。
手順「4.」から設定を行ってください。

